

営農技術情報

発行 令和2年6月11日

第7号

たいせつ農業協同組合

営農部 農産販売課

本所 営農センター 57-2357

支所 営農センター 87-4111

◆水田雑草の管理について

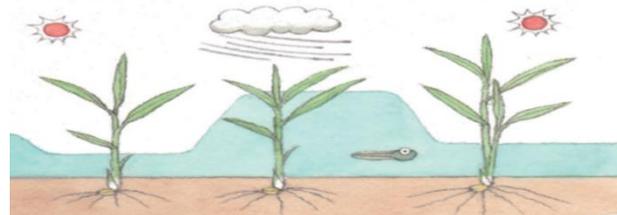
初中期一発剤で処理しきれず雑草が残ってしまった場合は、中後期除草剤を取り入れた体系防除への切り替えも検討しましょう。



薬剤名	使用時期	散布適期	成分数	使用量(10a)	使用回数	主な適用雑草
トドメMF 乳剤	収穫50日前まで	ノビエ7葉期まで	1	200ml	2	ノビエ
クリンチャーバス ME液剤	収穫50日前まで	ノビエ5葉期まで ホタルイ発生盛期～増殖中期まで	2	1,000ml	2	ノビエ ホタルイ
バサグラン粒剤	収穫60日前まで	ホタルイ発生盛期～増殖中期まで オモダカ発生盛期～発生揃期まで	1	3～4 kg	1	ホタルイ オモダカ
アトトリ豆つぶ [®] 250	収穫45日前まで	シズイ草丈30cm以下 オモダカ発生盛期～矢尻葉3葉期まで	1	250g	1	シズイ オモダカ

◆分けつから幼穂形成期までの水管理

分けつは日較差(一日のうちの最高気温と最低気温の差)が大きければ大きいほど発生します。日中は浅水管理を実施し水温の確保に努め、分けつを促進しましょう。「早朝かん水・日中止水」を基本とし、風の強い日や低温時には深水管理をしましょう。



好天の日は浅水(2～3cm)、低温・荒天時は深水(7～10cm)で管理する
好天時は浅水(3～4cm)とし、分けつ発生を促進する

※水深測定シールがございますので必要な方は農産販売課(57-2357)まで。

◆土壌還元(ワキ)への対策

ワキの激しい水田では晴天日を選んで中干しと併せて溝きりを行いましょう。また、土壌還元(ワキ)対策で中干しを行う場合はほ場に亀裂を生じさせないように注意し、幼穂形成期までに終わらせましょう。

ワキの程度	症状	生育への影響	対策
中	水田に足を踏み込むと気泡の発生が多い	根の活力低下	水の入れ換え 暗きょ水こうの開放
多	水田に足を踏み込むと盛んに気泡が発生する	根張り不良	一時落水 暗きょ水こうの開放
甚	晴天時、自然に気泡を発生し音が聞こえる	根の伸長阻害 地上部の黄化	3～5日軽い亀裂が入る中干し

旭川中央警察署から農作業事故防止に関するお願い!

○農耕用作業車を運転する際は、

- ・乗車の為の設備以外には乗車しない。
- ・傾斜のある法面等では、横転事故に注意する。
- ・路肩への寄り過ぎに注意する。
- ・シートベルトの着用と安全フレームを装備する。

以上の事を徹底し、農作業事故を防ぎましょう。

